

平成 30 年度 事業報告書および決算報告書

自 平成 30 年 1 月 1 日
至 平成 30 年 12 月 31 日

公益財団法人 河北文化事業団

1. 事業の報告

1. 主催事業

(イ) 第67回（平成29年度）河北文化賞の贈呈

東北の学術、芸術、体育、産業、社会活動の各分野で顕著な業績を上げた個人、団体に贈る第67回河北文化賞は、東北6県から推挙を受けた計35件の中から個人2、団体3の計5件の授賞を決定した。贈呈式は平成30年1月17日、仙台市の仙台国際ホテル「平成の間」で、東北各県各界の代表約380人の列席を得て行った。

※河北文化賞贈呈式に当たり、河北文化賞の意義や目的を広報するため、これまでの受賞者を紹介した冊子を刊行した。

受賞者と業績は次の通り。

「東日本大震災からの復興支援と実践的防災学の創生」

東北大学災害科学国際研究所

「全日本合唱コンクール全国大会で3年連続の文部科学大臣賞」

岩手県立不来方高等学校音楽部

「赤外から青色までの半導体材料とその素子応用による

エレクトロニクスの発展への貢献」

東北大学金属材料研究所教授 松岡隆志

「難病と闘う子どもとその家族を支援する活動により地域医療に貢献」

認定特定非営利活動法人 パンダハウスを育てる会

「有機農業の展開を軸にした新しい田園文化社会づくりへの功績」

農業 星寛治

贈呈式では、一力雅彦理事長が受賞者の業績を紹介し、「今後も研さんを積み、河北文化賞の意義をより深いものにしていただきたい」とあいさつ。鈴木紳一常務理事が審査経過を報告し、一力理事長が受賞者に本賞の賞牌と副賞の金一封を贈った。各受賞者のあいさつの後、歴史家・元仙台市博物館長の佐藤憲一氏が「筆武将 伊達政宗」と題して記念講演を行った。引き続き茶話会に移り、各推挙者から受賞者それぞれの人柄や業績の紹介があり、盛会のうちに幕を閉じた。

(ロ) 第81回河北美術展の開催

河北新報社との共催で、第81回河北美術展を4月26日から5月8日まで、仙台市の藤崎本館7階催事場と8階グリーンルーム、一番町館5階で開催した。

わが国最大級の地方公募展として歴史、規模を誇る同展は、東北における美術文化の向上に大きな役割を果たしており、中央画壇にも数多くの人材を輩出している。今回は、日本画、洋画、彫刻の3部門に、東北6県はもとより全国各地から834点（前回858点）の作品が寄せられた。展覧会には、厳しい審査で選ばれた入賞・入選363点、さらに審査員、参与、顧問、招待作家の作品60点の計423点が展示され、連日多くの美術ファンでにぎわった。

最高賞の河北賞は、日本画＝菅野耕平（山形市）、洋画＝菅原典子（仙台市）、彫刻＝横山信人（仙台市）の各氏。文部科学大臣賞は、洋画＝小川佳美（仙台市）が受賞した。審査は、日本画＝岡村倫行（日展）、宮廻正明（日本美術院）、洋画＝佐藤哲（日展）、藪野健（二紀会）、池口史子（立軌会）、彫刻＝木戸修（無所属）の各氏が行った。本展終了後、栗原市、大崎市、利府町で巡回展を開催、好評を博した。

(ハ) 若鷲旗争奪第47回東北中学校野球大会 兼 第40回全国中学校軟式野球大会東北予選会の開催

東北中学校体育連盟、東北軟式野球連盟、山形県教育委員会、天童市教育委員会との共催で、第47回東北中学校野球大会 兼 第40回全国中学校軟式野球大会の東北予選会と兼ねて8月7日から10日まで、山形市のきらやかスタジアムと天童市スポーツセンター野球場を会場に開催した。

東北各県から中里、平賀西（青森）種市、久慈（岩手）秀光中教校、しらかし台（宮城）羽城、山本（秋田）米沢二、東根三（山形）梁川、浅川（福島）の計12チームが出場、熱戦を繰り広げ、秀光中教校が5年連続6度目の優勝を飾り、若鷲旗を手にした。

(ニ) 第65回河北書道展の開催

河北新報社との共催で、第65回河北書道展を9月1日から9日まで、仙台駅東口のTFUギャラリーミニモリで開催した。東北各県から会友、一般合わせて955点（前回956点）の応募があった。

加納鳴鳳審査委員長以下の審査員が厳正かつ慎重な審査を行った結果、入賞・特選・準特選・入選828点が決まった。河北賞は、第1部＝水戸盛雄（仙台市）、第2部＝齋

藤瞳（仙台市）、第3部＝相内沙莉（青森市）、第4部＝荒川空華（石巻市）、第5部＝須藤庸子（山形・河北町）、第6部＝伊藤煌容（多賀城市）、第7部＝大友佳（仙台市）の各氏が受賞した。

展覧会には、入賞、入選作品と役職者の作品を合わせた1,008点を展示、訪れる書道ファンを楽しませた。本展終了後、大崎市で巡回展を開催した。

(ホ) 第62回全東北ピアノコンクールの開催

東北放送、東北放送文化事業団との共催で、第62回全東北ピアノコンクール本選会を6月10日、仙台市の宮城野区文化センターで開催した。今回は東北6県にゆかりの27人が参加、うち予選を通過した8人が本選に出場。審査の結果、国立音楽院2年小田友佑さん（仙台市出身）が第1位に輝き、文部科学大臣賞を受賞した。

同コンクールは、東北の音楽文化の振興と若手演奏家を育成しようと昭和32年に創設。以来、多くの優れたピアニストを中央楽壇に送り出すなど、大きな成果を上げている。

(ハ) 第27回河北工芸展の開催

河北新報社、宮城県文化振興財団との共催で、第27回河北工芸展を11月7日から12日まで、仙台市のTFUギャラリーミニモリで開催した。

同展は東北の工芸美術の振興と発展を目的に、平成4年に創設。東北をはじめ全国各地から217点（前回215点）の応募があった。伊藤赤水（日本工芸会）、春山文典（現代工芸美術家協会）、内藤英治（日本新工芸家連盟）の3氏が審査に当たり、入賞・入選158点を選んだ。

最高賞の河北賞は、染織の古山文子氏（塩釜市）が受賞。展覧会場には、入賞、入選作に審査員、参与、顧問、招待作家の作品を加えた192点が展示され、連日多くの工芸ファンが詰め掛けた。

2. 協力事業

宮城県芸術協会、河北新報社などが主催する第55回宮城県芸術祭に協力、優秀な成績を取めた12人に本団から奨励賞を交付した。

受賞者は、絵画部＝兵藤洋子、鹿野幸多、高橋順子、写真部＝庄司多賀雄、佐藤節子、書道部＝舩山常松、庄司清香、大友きか子、早坂孝恵、横山恭子、伊澤香雨、伊藤静子、文芸部＝伊藤静子の各氏。

2. 庶務・管理

1. 理事に関する事項

- (1) 平成30年8月23日開催の臨時評議員会において、理事退任に伴う選任が行われ、下記2名が選出された。

理事 新任 大野英男、藤本章

理事 退任 久道茂、伊藤敬幹

2. 評議員に関する事項

- (1) 平成30年8月23日開催の臨時評議員会において、評議員退任に伴う選任が行われ、下記1名が選出された。

評議員 退任 加藤伊佐雄

評議員 新任 佐藤純

3. 会議に関する事項

(1) 理事会

第1回通常理事会（平成30年2月1日 仙台国際ホテル）

議 事 事 項	結 果
1. 平成29年度事業報告書案承認の件 2. 平成29年度決算報告書案承認の件 3. 定時評議員会の日程及び場所並びに目的である事項等の件 報告 1. 理事長、常務理事の職務執行状況の件	原案通り満場一致で承認可決 原案通り満場一致で承認可決 原案通り満場一致で承認可決

第1回臨時理事会（平成30年8月7日）

議 事 事 項	結 果
1. 理事の退任に伴う補欠選任候補者推薦の件 2. 評議員の退任に伴う補欠選任候補者推薦の件 3. 平成30年度第1回臨時評議員会開催の件	理事全員の同意書により可決 理事全員の同意書により可決 理事全員の同意書により可決

第2回通常理事会（平成30年12月5日、河北新報社役員会議室）

議 事	結 果
1. 第68回（平成30年度）河北文化賞授賞候補者（団体）承認の件	原案通り満場一致で承認可決
2. 平成31年度事業計画書案承認の件	原案通り満場一致で承認可決
3. 平成31年度収支予算書案承認の件	原案通り満場一致で承認可決
報告	
1. 理事長、常務理事の職務執行状況の件	

(2) 評議員会

第1回定時評議員会（平成30年2月15日、仙台国際ホテル）

議 事	結 果
1. 議事録署名人の選出	原案通り満場一致で承認可決
2. 平成29年度事業報告書案承認の件	原案通り満場一致で承認可決
3. 平成29年度決算報告書案承認の件	原案通り満場一致で承認可決

第1回臨時評議員会（平成30年8月23日）

議 事	結 果
1. 理事2名退任に伴う補欠選任の件	評議員全員の同意書により可決
2. 評議員1名退任に伴う補欠選任の件	評議員全員の同意書により可決

(3) 委員会

①河北文化賞事前審査小委員会

（平成30年11月20日、河北新報社3階第3会議室）

…第68回（平成30年度）河北文化賞受賞候補者の選考

②河北文化賞 審査委員会

（平成30年12月5日、河北新報社役員会議室）

…第68回（平成30年度）河北文化賞受賞者の最終選考

3. 決算の報告

貸借対照表

(平成30年12月31日現在)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,046,481	3,394,481	△ 2,348,000
現金	30,906	91,572	△ 60,666
普通預金	565,575	3,002,909	△ 2,437,334
定期預金	300,000	300,000	0
未収金	150,000	0	150,000
流動資産合計	1,046,481	3,394,481	△ 2,348,000
2. 固定資産			
(1)基本財産			
有価証券	59,455,541	59,511,082	△ 55,541
定期預金	11,000,000	11,000,000	0
基本財産合計	70,455,541	70,511,082	△ 55,541
(2)特定資産			
河北文化賞基金	12,400,000	12,400,000	0
事業拡大準備金	4,000,000	4,000,000	0
(3)その他の固定資産			
什器備品	600,000	0	600,000
特定資産合計	17,000,000	16,400,000	600,000
固定資産合計	87,455,541	86,911,082	544,459
資産合計	88,502,022	90,305,563	△ 1,803,541
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	88,170	36,720	51,450
預り金	24,085	0	24,085
流動負債合計	112,255	36,720	75,535
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	112,255	36,720	75,535
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	70,455,541	70,511,082	△ 55,541
指定正味財産合計	70,455,541	70,511,082	△ 55,541
(うち基本財産への充当額)	(70,455,541)	(70,511,082)	△ 55,541
2. 一般正味財産	17,934,226	19,757,761	△ 1,823,535
(うち特定資産への充当額)	(17,000,000)	(16,400,000)	(600,000)
正味財産合計	88,389,767	90,268,843	△ 1,879,076
負債及び正味財産合計	88,502,022	90,305,563	△ 1,803,541

正味財産増減計算書

(平成30年1月1日から平成30年12月31日まで)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	1,255,388	1,497,272	△ 241,884	
基本財産受取利息	721,388	717,272	4,116	
基本財産受取配当金	534,000	780,000	△ 246,000	
② 特定資産運用益	1,875	1,604	271	
運用財産受取利息	1,875	1,604	271	
③ 受取負担金	6,700,000	10,400,000	△ 3,700,000	
④ 受取寄付金	0	0	0	
⑤ 雑収益	30,441	170,000	△ 139,559	
経常収益計	7,987,704	12,068,876	△ 4,081,172	
(2) 経常費用				
① 事業費支出	9,610,167	13,365,687	△ 3,755,520	
河北文化賞受賞費	5,407,916	8,370,568	△ 2,962,652	
河北文化賞会場費	1,751,446	2,100,307	△ 348,861	
河北文化賞旅費交通費	262,150	395,480	△ 133,330	
河北文化賞印刷費	378,337	372,388	5,949	
河北文化賞諸経費	404,542	569,764	△ 165,222	
主催後援費	1,328,016	1,492,380	△ 164,364	
協力費	77,760	64,800	12,960	
② 管理費支出	801,072	763,819	37,253	
給与手当	216,466	0	216,466	
臨時雇用手当支出	0	0	0	
会議費	92,988	137,178	△ 44,190	
旅費交通費	87,000	138,380	△ 51,380	
通信運搬費	12,960	32,636	△ 19,676	
消耗什器備品費	0	0	0	
消耗品費	0	0	0	
印刷製本費	97,200	107,520	△ 10,320	
資料費	0	0	0	
雑費	294,458	348,105	△ 53,647	
経常費用計	10,411,239	14,129,506	△ 3,718,267	
当期経常増減額	△ 2,423,535	△ 2,060,630	△ 362,905	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	600,000	6,000,000	△ 5,400,000	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	600,000	6,000,000	△ 5,400,000	
当期一般正味財産増減額	△ 1,823,535	3,939,370	△ 5,762,905	
一般正味財産期首残高	19,757,761	15,818,391	3,939,370	
一般正味財産期末残高	17,934,226	19,757,761	△ 1,823,535	
II 指定正味財産増減の部				
① 基本財産運用益	△ 55,541	△ 55,541	0	
基本財産受取利息	△ 55,541	△ 55,541	0	
当期指定正味財産増減額	△ 55,541	△ 55,541	0	
指定正味財産期首残高	70,511,082	70,566,623	△ 55,541	
指定正味財産期末残高	70,455,541	70,511,082	△ 55,541	
III 正味財産期末残高	88,389,767	90,268,843	△ 1,879,076	

正味財産増減計算書内訳表

(平成30年1月1日から平成30年12月31日まで)

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			公益目的 事業会計	法人会計	合 計
	公 1 (河北文化賞事業)	公 2 (主催共催協力事業)	共 通			
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
① 基本財産運用益	0	0	1,255,388	1,255,388	0	1,255,388
基本財産受取利息	0	0	721,388	721,388	0	721,388
基本財産受取配当金	0	0	534,000	534,000	0	534,000
② 特定資産運用益	1,847	0	0	1,847	28	1,875
運用財産受取利息	1,847	0	0	1,847	28	1,875
③ 受取負担金	5,000,000	0	0	5,000,000	1,700,000	6,700,000
④ 受取寄付金	0	0	0	0	0	0
⑤ 雑収益	0	0	0	0	30,441	30,441
経常収益計	5,001,847	0	1,255,388	6,257,235	1,730,469	7,987,704
(2) 経常費用						
① 事業費支出	8,204,391	1,405,776	0	9,610,167	0	9,610,167
河北文化賞受賞費	5,407,916	0	0	5,407,916	0	5,407,916
河北文化賞会場費	1,751,446	0	0	1,751,446	0	1,751,446
河北文化賞旅費交通費	262,150	0	0	262,150	0	262,150
河北文化賞印刷費	378,337	0	0	378,337	0	378,337
河北文化賞諸経費	404,542	0	0	404,542	0	404,542
主催後援費	0	1,328,016	0	1,328,016	0	1,328,016
協力費	0	77,760	0	77,760	0	77,760
② 管理費支出	0	0	0	0	801,072	801,072
給与手当	0	0	0	0	216,466	216,466
会議費	0	0	0	0	92,988	92,988
旅費交通費	0	0	0	0	87,000	87,000
通信運搬費	0	0	0	0	12,960	12,960
印刷製本費	0	0	0	0	97,200	97,200
雑費	0	0	0	0	294,458	294,458
経常費用計	8,204,391	1,405,776	0	9,610,167	801,072	10,411,239
当期経常増減額	△ 3,202,544	△ 1,405,776	1,255,388	△ 3,352,932	929,397	△ 2,423,535
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	600,000	600,000	0	600,000
(2) 経常外費用						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	600,000	600,000	0	600,000
他会計振替額	3,202,544	1,555,776	△ 3,355,827	1,402,493	△ 1,402,493	0
当期一般正味財産増減額	0	150,000	△ 1,500,439	△ 1,350,439	△ 473,096	△ 1,823,535
一般正味財産期首残高	0	0	19,284,665	19,284,665	473,096	19,757,761
一般正味財産期末残高	0	150,000	17,784,226	17,934,226	0	17,934,226
II 指定正味財産増減の部						
① 基本財産運用益				△ 55,541	0	△ 55,541
基本財産受取利息	0	0	△ 55,541	△ 55,541	0	△ 55,541
当期指定正味財産増減額	0	0	△ 55,541	△ 55,541	0	△ 55,541
指定正味財産期首残高	0	0	70,511,082	70,511,082	0	70,511,082
指定正味財産期末残高	0	0	70,455,541	70,455,541	0	70,455,541
III 正味財産期末残高	0	150,000	88,239,767	88,389,767	0	88,389,767

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

取得原価法

(2) 固定資産の減価償却について

なし

(3) 引当金の計上基準について

なし

(4) 資金の範囲について

資金の範囲には現金、預金及び信託、有価証券を含めている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	11,000,000	0	0	11,000,000
小 計	11,000,000	0	0	11,000,000
有価証券				
有価証券	59,511,082	0	55,541	59,455,541
小 計	59,511,082	0	55,541	59,455,541
合 計	70,511,082	0	55,541	70,455,541
特定資産				
河北文化賞基金	12,400,000	0	0	12,400,000
事業拡大準備金	4,000,000	0	0	4,000,000
合 計	16,400,000	0	0	16,400,000

財 産 目 録

(平成30年12月31日現在)

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金預金			
	現金	手元保管	運転資金として	30,906
	普通預金	七十七銀行本店	運転資金として	9,796
		みずほ信託銀行仙台支店	運転資金として	278,289
		三井住友信託銀行仙台支店	運転資金として	237,951
		仙台銀行本店	運転資金として	39,539
	定期預金	七十七銀行本店	運転資金として	300,000
みずほ信託銀行仙台支店		運転資金として	0	
未収金			150,000	
流動資産合計				1,046,481
(固定資産)	基本財産			
	有価証券	河北新報社株式 東北放送株式 大和証券利付国債	公益目的事業及び管理目的の財源として使用する資産である。	59,455,541
特定資産	定期預金	みずほ信託銀行仙台支店	公益目的保有財産であり、運用益を公的事業共有の財源として使用している。	5,700,000
		三井住友信託銀行仙台支店		5,300,000
	定期預金	七十七銀行本店	河北文化賞基金であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	10,400,000
	(河北文化賞基金)	仙台銀行本店		2,000,000
	(事業拡大準備金)	仙台銀行本店	事業拡大の準備金であり、運用益を公益目的事業の財源として使用する。	4,000,000
その他の固定資産	什器備品	河北文化事業団内	鑑賞用としている	600,000
固定資産合計				86,855,541
資産合計				88,502,022
	預り金			24,085
負債合計	未払金			88,170
正味財産				88,389,767

財産目録明細および保管証

(平成30年12月31日現在)

(基本財産)

(イ)定期預金

(単位：円)

銘 柄	数 量	契約年月日	償還月日
みずほ信託銀行	5,000,000	平成 30- 3 -30	平成 32- 3 -30
	700,000	平成 29-12-22	平成 31-12-22
小 計	5,700,000		
三井住友信託銀行	5,000,000	平成 30- 2 -20	平成 35- 2 -20
	300,000	平成 26- 3 - 5	平成 31- 3 - 5
小 計	5,300,000		
合 計	11,000,000		

(ロ)有価証券

(単位：円)

銘 柄	数 量	券面額	配当率	取得年月日	金 額
河北新報社株式	5 4 0 株	10,000	6%	昭和 30-12-30	5,400,000
東北放送株式	6 0 0 株	5,000	7%	昭和 30- 9 -30	3,000,000
利 付 国 債	51,000,000 101.02 (100円当り)			自平成 21-10- 8 至平成 31- 9 -20	51,520,200
	経過利息相当取得額 (1 8 日分)				35,210
前年度残					59,511,082
	※超過払い分の精算 (10 年償却 9 回目)				△ 55,541
小 計	平成 30 年度残				59,455,541
合 計					67,855,541

上記(イ)通帳(ロ)株券は本団金庫に保管してあります。

(特定資産)

(ハ)定期預金

(単位：円)

銘 柄	数 量	預 入 日	期 間
七十七銀行	10,400,000	平成 30-10-30	3 カ月
仙 台 銀 行	2,000,000	平成 30- 3 -24	24 カ月
仙 台 銀 行	4,000,000	平成 30- 3 - 9	24 カ月
合 計	16,400,000		

上記(ハ)通帳は本団金庫に保管してあります。

(運用財産)

(ニ)定期預金

(単位：円)

銘 柄	数 量	預 入 日	期 間
七十七銀行	300,000	平成 30-10- 8	3 カ月
合 計	300,000		

上記(ニ)通帳は本団金庫に保管してあります。

(ホ)普通預金

(単位：円)

預 け 先	記帳番号	残 高
七十七銀行	*****	9,796
みずほ信託銀行	*****	278,289
三井住友信託銀行	*****	237,951
仙 台 銀 行	*****	39,539
合 計		565,575

上記(ホ)通帳は本団金庫に保管してあります。

(ヘ)現 金

(単位：円)

手 許 有 高	30,906
---------	--------

上記現金は本団金庫に保管してあります。

財 産 増 減 表

(単位：円)

科 目	残 高	増 減 額	事 由
現 金	平成 30 年度 30,906	△ 60,666	
	平成 29 年度 91,572		
普 通 預 金	平成 30 年度 565,575	△ 6,437,334	
	平成 29 年度 7,002,909		
定 期 預 金	平成 30 年度 27,700,000	4,000,000	
	平成 29 年度 23,700,000		
有 価 証 券	平成 30 年度 59,455,541	△ 55,541	
	平成 29 年度 59,511,082		
合 計	平成 30 年度 87,752,022	△ 2,553,541	
	平成 29 年度 90,305,563		